

# 石川県内白山地域のコウモリ相調査 - 1998年～2005年の調査結果より -

山 本 輝 正 岐阜県立八百津高等学校  
 上 馬 康 生 石川県白山自然保護センター  
 野 崎 英 吉 石川県環境安全部自然保護課

## FAUNA OF CHIROPTERA IN MT. HAKUSAN, ISHIKAWA PREFECTURE - ECOLOGICAL SURVEY FROM 1998 TO 2005 -

Terumasa YAMAMOTO, *Gifu prefectural Yaotu senior High School*

Yasuo UEUMA, *Hakusan Nature Conservation Center, Ishikawa*

Eikichi NOZAKI, *Nature Conservation Division, Environment and Safety Affairs Department, Ishikawa*

### はじめに

白山地域における石川県側のコウモリ類の調査は、1979年より金沢大学理学部（現三重県科学技術振興センター）の佐野明氏と上馬康生により開始された（佐野・上馬，1981）。その後のコウモリ類の調査の結果は、山本（1990）、山本（1995）、上馬・三原（1995）、山本（1998a, b）、山本・野崎（2002）がある。今回、1998年から2005年までの調査結果を取りまとめたので報告する。

### 調査地と調査方法

調査地は石川県白山市中宮及び尾添地内の中宮温泉周辺、白山市深瀬、鴫ヶ谷、桑島及び白峰地内の手取湖周辺、白山市白峰地内の市ノ瀬周辺の3か所である（図1）。

中宮温泉周辺は尾添川の上流の蛇谷を主な場所とし、標高550mの北陸電力三又発電所から標高1450mの白山スーパー林道三方岩トンネルまでの範囲で、植生はブナの原生林を主として二次林、杉植林地が混ざっている。ここでは石川県白山自然保護センター中宮展示館前の川原で、日没後カスミ網による捕獲調査を行い、また中宮展示館背後にある蛇谷自然観察園のトンネル、白山スーパー林道のトンネル、三又発電所冬期用トンネル、新岩間温泉付近

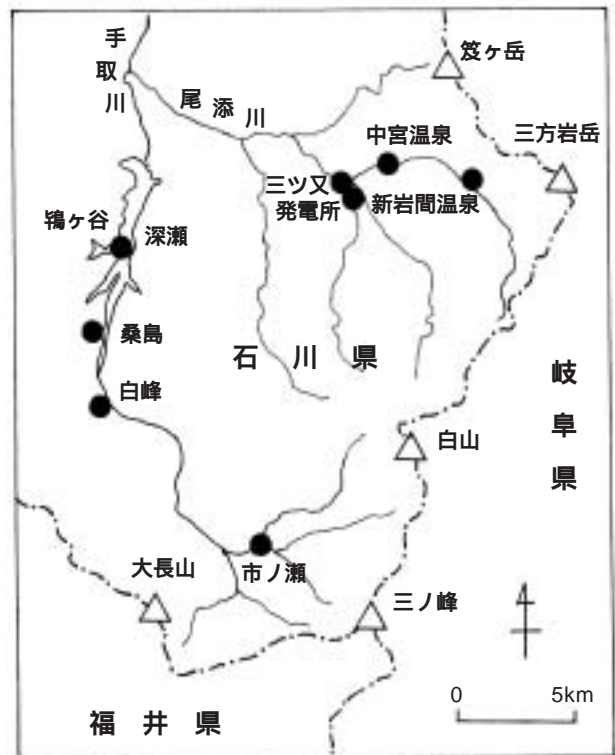


図1 調査場所

の人工構造物をルースト（ねぐら）として利用しているコウモリ類の調査を行った。

手取湖は国土交通省手取川ダムの貯水池で、その周辺の深瀬・鴫ヶ谷（標高500m）、桑島（標高500

m), 白峰(標高500~600m)で調査した。植生は杉植林地と二次林を主として一部にブナ林がある。日没後にブナ林でカスミ網による捕獲調査を行い、また人工構造物をルーストとして利用しているコウモリ類の調査を行った。

市ノ瀬周辺は手取川上流の市ノ瀬(標高830m)から別当出合(1,260m)までの範囲で、ブナの原生林を主として二次林、杉植林地が混ざった植生である。日没後にブナ林内でカスミ網による捕獲調査を行い、また市ノ瀬ビジターセンター周辺の人工構造物をルーストとして利用しているコウモリ類の調査を行った。

本調査におけるコウモリ類の捕獲は、環境庁及び環境省の捕獲許可の下に実施した(平成10年度許可番号556号・235号,平成11年度許可番号386号・441号,平成12年度許可番号824号・6-9号,平成13年度許可番号6-176号・6-18号,平成14年度許可番号6-183号・6-16号,平成15年度許可番号6-65号・6-32号,平成16年度許可番号6-69号・6-70号,平成17年度許可番号6-87号・許可番号6-80号)。捕獲したコウモリ類は計測し、前腕部へ標識を装着した後、放逐した。分類と学名、標準和名は、阿部ら(1994)と前田(1983,1996,1997)に従った。

## 結果と考察

1998年から2005年までの8年間の調査で確認できたのは、2科14種である(表1)。表中のメッシュ番号はコウモリ類を確認できた地点を示し、環境省の3次メッシュコード番号を用いた。これまでの白山地域の石川県側における調査結果を含めて各調査地におけるコウモリ相及びその生態について考察する。

### 1 中宮温泉周辺

今回の調査で中宮温泉周辺では2科12種のコウモリ類、すなわちキクガシラコウモリ *Rhinolophus ferrumequinum*, コキクガシラコウモリ *Rhinolophus cornutus*, ユビナガコウモリ *Miniopterus fuliginosus*, モモジロコウモリ *Myotis macrodactylus*, クロホオヒゲコウモリ *Myotis pruinus*, カグヤコウモリ *Myotis frater*, ノレンコウモリ *Myotis nattereri*, モリアブラコウモリ *Pipistrellus endoi*, クビワコウモリ *Eptesicus japonensis*, ヒナコウモリ *Vespertilio superans*, テングコウモリ *Murina leucogaster*, コテングコウモリ *Murina ussuriensis*が確認された(表1)。このうち、

コキクガシラコウモリとユビナガコウモリ, モモジロコウモリ, クロホオヒゲコウモリ, カグヤコウモリ, モリアブラコウモリについては、その年生まれの個体が捕獲された。また、モリアブラコウモリとクビワコウモリ, ヒナコウモリについては授乳中と考えられる個体が捕獲された。以上のことより、少なくともこれらのコウモリ類9種についてはこの周辺などで繁殖を行っているものと考えられた。このうち、クビワコウモリについては、1時間ほどの間に集中して授乳中の個体が5頭捕獲されたことから、日本では長野県乗鞍高原について2か所目の繁殖場所が、かなり近い場所にあるものと考えられた。なお、ノレンコウモリとモリアブラコウモリは、今回の捕獲が石川県の初記録である(山本・野崎, 2002)。

この12種以外に、中宮温泉周辺ではウサギコウモリ *Plecotus auritus* (佐野・上馬, 1981) とヒメホオヒゲコウモリ *Myotis ikonnikovi* (山本, 1998a, 1998b) が確認されているので、2科14種のコウモリ類が確認されたこととなった。以上から、中宮温泉周辺は、2科10種が確認された白山の岐阜県側に位置する白川村大窪池周辺(山本, 2004)と同様にコウモリ類の多様性が高い地域と考えられた。なお、ヒメホオヒゲコウモリの確認場所と今回のクロホオヒゲコウモリの捕獲場所とは直線距離では3.5kmほどしか離れていない。しかし、ヒメホオヒゲコウモリが確認できた地点の標高が1,100m付近であるのに対してクロホオヒゲコウモリが確認できた地点の標高は600m付近で、標高差が500mほどあることから、中宮温泉付近では両種が同所的に生息しているとは考えられなかった。また2005年8月6日には、激しい雨が継続している中、モモジロコウモリとコテングコウモリが川面に設置したカスミ網にかかった。このことから、夏の時期には激しい雨でもこれら2種は森林内を飛行していると考えられた。

### 2 手取湖周辺

今回の調査で手取湖周辺では1科4種のコウモリ類、すなわちモモジロコウモリとカグヤコウモリ, ヤマモコウモリ *Nyctalus aviator*, テングコウモリが確認された(表1)。このうち手取湖の左岸に位置する白山市深瀬にある発電所の通路用トンネルでは、ここをルーストとしていて1994年8月21日に標識されたカグヤコウモリの雄が1996年8月7日, 2000年8月25日, 2003年8月13日, 同年8月22日, 2004年8月6日, 2005年8月6日にも同じトンネル

表1 調査場所，調査日別のコウモリ類捕獲結果

調査地	場所	メッシュ番号	調査日	Rf	Rc	Mf	Mm	Mp	Mi	Mfa	Mn	Pe	Ej	Na	Vs	Ml	Mu		
白山市中宮	中宮展示館前の川原	5436-36-11	20020727			1	9					2				1			
			20040806				2			1			1						
			20040826						2		1								
			20050728								1			1	5		1		
			20050806								1							1b	
			20050924								1							2	1
白山市尾添	三ツ又発電所	5436-35-09	20020814	10a							1								
			20030811																
			20020813																
白山市深瀬	新岩間温泉トンネル	5436-25-99	20020813																
			20030811																
白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20020814		1														
			20030812							2									
			19990808																
			19991023					1											
			20000824								1								
			20000825								1								
			20030812						2		1								
			20030813								3								
			20030822								2								
			20040806								1								
			20050806								4								
			20050924																
白山市鶴ヶ谷	ブナ林	5436-25-80	19991023														1		
			20000823																
白山市森島	トンネル	5436-25-30	20000823																
			20030830																
			19981009																
			20000822																
			20020728											1					
			20020814											4					
			20020815																
			20021004											2					
			20030812																2
			20030822																3
			20040807																1
			20040826																2
20050728																1			
捕獲個体数合計					1	1	21	6	1	29	1	5	5	1	4	2			

・Rfはキクガシラコウモリ、Rcはコキクガシラコウモリ、Mfはユビナゴコウモリ、Mmはモジロコウモリ、Mpはクロホオヒゲコウモリ、Miはヒメホオヒゲコウモリ、Mfaはヒメホオヒゲコウモリ、Mnはノレンコウモリ、Peはモリアブ  
ラコウモリ、Ejはクビコウモリ、Naはヤマコウモリ、Vsはヒナコウモリ、Mlはテングコウモリ、Muはコテングコウモリをあらわす。  
・aは、死体が10個分以上を要す。bは途中で逃げられたため雌雄の判別及び計測は出来ていない。  
・ 1は、目視による確認及びその際の個体数を示す。及び 1は、捕獲したそれぞれの個体数を示す。  
・調査日は、コウモリが捕獲できた日のみを記した。

をルーストとしているのが確認された。このことよりカグヤコウモリの寿命は少なくとも11年以上であることが確認され、また、この個体は11年間同じ場所をルーストの一つとして継続して利用していると考えられた。また、同じ場所をルーストとしている1999年8月8日に標識したカグヤコウモリ2頭は、4年後の2003年8月12日と8月13日に各1頭が同じトンネルをめぐらしているのが確認された。一方、白山市鶉ヶ谷にあるブナ林で1999年10月23日に確認されていたヤマコウモリは、以後このブナ林では生息は確認されていない。

白山市白峰の白峰集落で2004年7月8日にクロホオヒゲコウモリの幼獣と考えられる死体が回収されているため(石川県白山自然保護センター保管)、2004年8月26日の夜間にこの集落でコウモリの飛行状況を調べ、集落背後のブナ林内でカスミ網による捕獲調査を実施した。しかし今回は、集落とブナ林内でのコウモリの飛行は一度も確認されず、捕獲も出来なかった。

今回確認された4種以外に手取湖周辺では、ユビナガコウモリ(山本・野崎, 2002)とキクガシラコウモリ(山本, 1995)が確認されている。このことより手取川周辺では2科6種のコウモリ類が確認されたこととなった。

### 3 市ノ瀬周辺

市ノ瀬周辺では2科4種のコウモリ類、すなわちキクガシラコウモリとクロホオヒゲコウモリ、カグヤコウモリ、ヒメホオヒゲコウモリが確認された(表1)。このうち2004年8月26日にクロホオヒゲコウモリ2頭が同じルーストにいるのが確認された。1頭は授乳中と考えられる成獣雌で、別の1頭はこの年生まれの雌であった。このことと、どちらの個体も飛行が可能であったことから、この場所を繁殖後期のルーストとして利用していたと考えられた。さらに別の時期にこの同じ場所をヒメホオヒゲコウモリがめぐらして利用しているのが確認された。このことよりクロホオヒゲコウモリとヒメホオヒゲコウモリのルーストの選択性は似ているものと予想された。また、夏緑広葉樹林帯を生息の中心とするヒメホオヒゲコウモリと照葉樹林帯を生息の中心とするクロホオヒゲコウモリ(前田, 2001)が、市ノ瀬周辺では同所的に生息していることも確認された。このような例は、青森県の2か所(奈良ら, 1993)と栃木県の1か所(安井・上條, 1999)、白山の岐阜県側の1か所(山本, 2004)でも確認され

ている。

この4種以外に市ノ瀬周辺では、テングコウモリ(佐野・上馬, 1981)とウサギコウモリ(山本, 1990)、別当出合でヒナコウモリ(上馬・三原, 1995)が確認されているので、これまでに、市ノ瀬周辺では2科7種のコウモリが確認されたこととなった。

### おわりに

今回の調査とこれまでの調査結果より、中宮温泉周辺では2科14種のコウモリ類が、手取湖周辺では2科6種のコウモリ類が、市ノ瀬周辺では、2科7種のコウモリ類が確認されたこととなった。それぞれの調査地の標高の範囲や植生の違いがあることや生息しているコウモリ類がすべて確認できているわけではないと考えられるため、現時点で詳しく論じることが出来ないが、中宮温泉周辺のコウモリ類の多様性は高いと考えられる。

### 摘 要

- (1) 1998年～2005年の8年間の調査で確認できたコウモリ類は、キクガシラコウモリ、コキクガシラコウモリ、ユビナガコウモリ、モモジロコウモリ、クロホオヒゲコウモリ、ヒメホオヒゲコウモリ、カグヤコウモリ、ノレンコウモリ、モリアブラコウモリ、クビワコウモリ、ヤマコウモリ、ヒナコウモリ、テングコウモリ、コテングコウモリの2科14種である。
- (2) 中宮温泉付近がクビワコウモリの日本で2か所の繁殖場所として確認された。
- (3) カグヤコウモリの寿命が少なくとも11年以上であることが確認された。
- (4) 市ノ瀬周辺ではヒメホオヒゲコウモリとクロホオヒゲコウモリが、同所的に生息していることが確認された。

### 謝 辞

カスミ網による捕獲調査実施に当たり、鳥獣捕獲許可の申請等でお世話を頂いた金沢大学理学部名誉教授の大串龍一氏、金沢大学理学部教授の中村浩二氏、鳥獣捕獲許可証の交付等でお世話を頂いた環境省の関係各位、白山スーパー林道内の調査に際し、ご協力を頂いた石川県白山林道管理事務所の関係各位に深く感謝申し上げます。

山本・上馬・野崎：石川県内白山地域のコウモリ相調査

文 献

阿部 永・石井信夫・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明 (1994) 日本の哺乳類．東海大学出版会，東京，195pp．  
 環境庁 (1997) 都道府県メッシュマップ17 石川県．自然環境研究センター，東京，146．  
 前田喜四雄 (1983) 日本産翼手目 (コウモリ類) の分類検索表．哺乳類科学，46，11 - 20．  
 前田喜四雄 (1996) 日本産翼手目 (コウモリ類) の分類レビューと解説．哺乳類科学，36，1 - 23．  
 前田喜四雄 (1997) 日本産翼手目 (コウモリ類) の和名再検討．哺乳類科学，36：237 - 256．  
 前田喜四雄 (2001) 日本コウモリ研究誌 翼手類の自然史．東京大学出版会，東京，203pp．  
 奈良典明・小原良孝・向山 満 (1993) 南八甲田山地域の哺乳類相．南八甲田山地総合学術調査報告書，青森県，81 - 94．  
 佐野 明・上馬康生 (1981) 白山地域に生息する翼手類について．石川県白山自然保護センター研究報告，7，23 - 29．

上馬康生・三原ゆかり (1995) 石川県内白山地域で捕獲されたヒナコウモリ．石川県白山自然保護センター研究報告，22，17 - 18．  
 山本輝正 (1990) 石川県のコウモリ．石川の生物，(石川の生物編集委員会)，石川県高等学校教育研究会生物部会，137 - 142．  
 山本輝正 (1995) 白山石川県側のコウモリ2．岐阜ふるさとと動物通信，岐阜県哺乳動物研究会，62，996．  
 山本輝正 (1998a) 哺乳類コウモリ目．環境庁委託平成9年度生態系多様性地域調査 (白山地域) 報告書，142 - 147．  
 山本輝正 (1998b) 白山地域のコウモリ類．環境庁委託平成9年度生態系多様性地域調査 (白山地域) 報告書，227 - 235．  
 山本輝正 (2004) 岐阜県白川村大窪池周辺のコウモリ相．岐阜県教育研究会生物部会誌，生物教育，49，27 - 31．  
 山本輝正・野崎英吉 (2002) 白山地域におけるコウモリ相．石川県白山自然保護センター研究報告，29，73 - 76．  
 安井さち子・上條隆志 (1999) 栃木県におけるクロホオヒゲコウモリ *Myotis pruinus* Yoshiyuki とカグヤコウモリ *Myotis frater* Allen の初記録．栃木県立博物館研究紀要，自然，16，77 - 80．

資料 捕獲したコウモリ類の計測値等

	種 名	調 査 地	場 所	メッシュ番号	調 査 日	性	前腕長 mm	体重 g	下腿長 mm	ヘリス長 mm	耳介長 mm	耳珠長 mm	成 熟 度	その他
1	モモジロコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-61	19991023		38.7		17.2					
2	モモジロコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-61	20030812		38.6	7.8					指骨の骨化未完成	
3	モモジロコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-61	20030812		38.6	7.8					指骨の骨化未完成	
4	モモジロコウモリ	白山市桑島	トンネル	5436-25-30	20000823									
5	モモジロコウモリ	白山市桑島	トンネル	5436-25-30	20000823									
6	モモジロコウモリ	白山市桑島	トンネル	5436-25-30	20030830								指骨の骨化未完成	
7	モモジロコウモリ	白山市桑島	トンネル	5436-25-30	20030830								指骨の骨化未完成	
8	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		37.7	7.2						
9	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		40.2	8						
10	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		38.9	8.2						
11	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		36.8	7.8						
12	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		39.3	7						
13	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		36.1	6.6						
14	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		38.2	7.4						
15	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		38.4	7						
16	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727		38.6	8.2						
17	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040806		38.8	8.6	17.2				指骨の骨化未完成	
18	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040806			8					AD	
19	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040806		40.5	8.4	18.6				AD	
20	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050806									
21	モモジロコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050924									
22	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	19990808		38.6		19.8				AD	
23	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	19990808		38.8		19.8				AD	
24	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20000824									
25	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20000825									再捕
26	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20030812		38.4	7.4	20.2					再捕
27	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20030813		36.8	9.8	18.7					
28	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20030813		39.3	11	20.5					
29	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20030813		37.2	7.8	20.8					再捕
30	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20030822			9.6	20.5					再捕

## 資料 捕獲したコウモリ類の計測値(つづき)

31	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20030822		7.4											再捕
32	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20040806	39.8	8	20.8										再捕
33	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20050806		7.4											AD
34	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20050806		8.6											再捕
35	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20050806	38.6	7.4	19.7										AD
36	カグヤコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-71	20050806	37.2	7.4	19.1										AD
37	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020728	37.4	7.4	20.7										
38	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020814													AD
39	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020814			20.4										AD
40	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020814													
41	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020814													
42	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20030812	36.2	7.8	19.6										
43	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20030812	37.6	8	20.2										
44	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20030822	37.5	10.2	18.9										
45	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20030822	37.8	6.8	19.5										
46	カグヤコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20030822	39.4	7.6	20										
47	カグヤコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040806	37.3	8	20.3										AD
48	カグヤコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040826	36.9	7.6	19.5										指骨の骨化未完成
49	カグヤコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	37.6	8.4	22.5										再捕
50	カグヤコウモリ	白山市中宮	白山林道トンネル	5436-36-04	20020727	38.6	8.4	22.7										
51	コキクガシラコウモリ	白山市尾添	新岩間トンネル	5436-25-99	20030812	37.5	5											指骨の骨化未完成
52	ユビナガコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040806	46.6	13.8	21.1										指骨の骨化未完成
53	クロホオヒゲコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020815	33	4.6	15.5										
54	クロホオヒゲコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20020815	32.6	3.8	15										指骨の骨化未完成
55	クロホオヒゲコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20040826	32.8	4.2	15.4										指骨の骨化未完成
56	クロホオヒゲコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20040826	33.3	4.4	16.6										AD
57	クロホオヒゲコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040826	32.8	4.2	15.4										指骨の骨化未完成
58	クロホオヒゲコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040826	33.3	4.4	16.6										AD
59	ヒメホオヒゲコウモリ	白山市白峰	市ノ瀬	5436-15-36	20050728	34.2	6.4	16.5										
60	ノレンコウモリ	白山市尾添	三ツ又発電所	5436-36-11	20020814	38.2		18.1			17.4	10.1						AD
61	モリアブラコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727	31.6	8.8	12.8										乳頭発達
62	モリアブラコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727	33.4	8.8	13.8										乳頭発達
63	モリアブラコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20040806	31.6	7.2	12.8										指骨の骨化未完成
64	モリアブラコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	33.9	7.6	13.2	12.8									
65	モリアブラコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	33.4	9.2	12.7										乳房有り毛無し(乳首大)
66	クビワコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	41.2	15.2											乳房有り
67	クビワコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	40.5	13.8											乳房有り(乳首大)
68	クビワコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	40.9	14.1											乳房有り(乳首大)
69	クビワコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	41.3	14.6											乳房有り毛無し(乳首大)
70	クビワコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	40.2	13.8											乳房有り(乳首大)
71	ヒナコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050728	49.1	22.7											乳房有り(乳首大)
72	テングコウモリ	白山市深瀬	トンネル	5436-25-61	20050924													
73	テングコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20020727	41.6	13											
74	テングコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050924													
75	テングコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050924													
76	コテングコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050806				逃げる									
77	コテングコウモリ	白山市中宮	河原	5436-36-11	20050924													

ADは成獣を示す。